

情報公開 市民参加 市民派無所属
府中市議会議員／会派 市民の風

ゆうきりょう

市政
通信

毎日ブログ更新中
結城りょう



「府中の新型コロナワクチン接種はどうなるのですか？」 （市民の方からのご質問）

府中市のワクチン接種・・集団接種と協力医療機関による 個別接種の両方で準備進む



「最近、各市や区で新型コロナワクチン接種の体制について準備が進められているニュースを見ます。ところで府中市ではワクチン接種についてどのような事が検討され、準備されているのですか。市からは全くアナウンスがありません。つきましてはお知りになっている範囲で結構ですがお教えいただけませんか」（市民の方から寄せられた声より）。

府中市は集団接種を柱に、個別の医療機関でもワクチン接種可能な方向で調整中

府中市のワクチン接種に関する当面の方針については大きく6点です（2月15日現在の情報より）。

- ①府中市ではワクチン接種に関する市民向けの周知徹底の1回目として「広報ふちゅう」3月1日号に掲載を予定しています。
- ②3月から市民にワクチン接種に関する相談向け「コールセンター」を開設します。
- ③ワクチン接種の時期については、医療従事者への先行接種を2月中下旬から実施します。
- ④65歳以上の高齢者へのワクチン接種については、クーポン券を3月

下旬以降に発送予定、ワクチン接種は4月中に実施予定。

- ⑤16歳～64歳の方、基礎疾患のある方、高齢者施設従事者へのワクチン接種券の発送については、詳細が国から示されていないため未定です。
- ⑥市民への接種会場については、1つが集団接種方式で市内公共施設（保健センターほか）、個別接種については市内の協力医療機関とのことです。これは私の推察ですが他に公共施設として考えられる場所は、市内の各地域の文化センター、プラッツあたりが有力と思われます。また協力できる医療機関は一定の規模を有する市内の医療機関だと思われます。

※ワクチンの接種回数は2回、費用は無料で国費負担、なお強制ではありません。

府中市と医師会がワクチン接種で4つの合意

府中市と医師会との間で「新型コロナウイルスワクチン接種に関する体制確保について」で、4点にわたり合意しています。
新型コロナウイルスワクチン接種の集団接種における実施体制確保のための医師や看護師等の派遣、②新型コロナウイルスワクチン接種の個別

接種に対応する医療機関の協力、③高齢者など施設入所者に対する新型コロナウイルスワクチン接種体制への協力、④新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報共有など

「府中市でも街のクリニックでワクチン接種をできないか」（市民の要望）

市民の方からの要望があるもので、「大きな会場での集団接種ではなく、個々の病院でワクチン接種をできないものか」という要望があります。これについて朝日新聞の記事では「ワクチン 個別接種 急浮上」と報じ、与党・自民党のワクチン接種に関するプロジェクトチームは「個別接種」について集団のほか、もう一つの中心ルートとして「個別接種」を位置づける案を政府に提案したとのことです。記事によると「高齢者は『集団よりも個別接種のほうが望ましい』と指摘。『自治体の状況に応じた支援が必要』と自民党が求め、政府はこの提言をうけて自治体向けの方針を改める方向」とあります。

厚生労働省も「ワクチンの個別接種を拡大方針」を自治体に通達

厚生労働省は新型コロナウイルスのワクチン接種について「個別接種」に拡大するとした手引書を自治体に通知しています（2月11日付東京新聞）。記事では「厚労省は、新型コロナウイルスのワクチン接種をめぐり、体育館などに会場を設営する『集団接種』のほか、地域の診療所などを活用する『個別接種』を拡大する」方針も打ち出しています。

練馬区が区内約250ヶ所の医療機関で個別ワクチン接種を実施予定

東京都内では練馬区が大規模会場の集団接種と、身近な診療所での個別接種を中心とする「練馬区モデル」の実施を計画しています。『厚

労省は（練馬区のケースを）先行事例として、全国の自治体に情報提供した。早ければ4月以降に65歳以上の高齢者への接種を始める」（朝日新聞記事）とのことです。「練馬区モデル」は「区内約250ヶ所の診療所での個別接種を中心としつつ、学校体育館などでの集団接種を組み合わせて短期間で接種を追えることを想定」「ワクチンを冷凍保管する4ヶ所の区立施設で、50～70個に小分けして配送業者が3時間以内に各診療所に運ぶ。医療スタッフも抑えられる」としています。

府中市にも個別クリニック、診療所でのワクチン接種を求めたい

「練馬区モデル」は地域に密着した診療所でワクチン接種することで、大規模会場に出向くより、住民にとっては負担が少ない利点があります。また医療スタッフの人数が抑えられるというのも利点です。これらメリットをいかして、ぜひ府中市にも検討を求めています。この点について、3月議会の一般質問で質疑をしたいと考えています。

厚生労働省の新型コロナワクチン相談窓口
電話0120-761770（午前9時～午後9時）

府中市議会議員 結城りょうのホームページでは毎日、府中市のことや市政、議会の動き、街の話題などについて情報を発信しています。ぜひご覧になってください。



結城りょう



府中市内の介護老人保健施設「ふれあいの里」のクラスターの教訓は何か 全国でも高齢者施設での感染者数が急増中

1月に介護老人保健施設「ふれあいの里」（押立町1丁目）での新型コロナ感染のクラスター（入所者61名、ショートステイ利用者2名、職員19名の計82名）から、今後の福祉施設における感染防止対策の教訓をくみ取らなければなりません。

読売新聞（2月11日付）によると「最近1週間に高齢者施設で発生したクラスターは95件、飲食店の20件や医療機関の55件を上回っている」と報じています。

施設内の認知症の方への対応に苦慮

私は「ふれあいの里」の件で市の担当者にクラスターの原因について伺ったところ、「施設に入所されている認知症の方で無意識のうちにマスクを外してしまうなど、知らないうちに感染拡大が広がっている状況がある」と指摘されました。

毎日新聞ネットニュース（1月30日）では、福島県南会津町で発生した特養ホームのクラスターを取り上げ、『施設入所者は自力歩行が難しく、認知症の症状がある場合もあり、食事などの介助が必要な状態の人ばかりだ。そのため、感染対策をしても入所者と職員の接触は避けられない』。また県の分析ではほかにも、①利用者がマスクを外してしまうことがあった、②最初の検査で陰性が確認された職

員が人手不足で健康観察期間中も勤務せざるを得ず、再検査で陽性が判明したなどの要因で感染拡大につながった可能性について分析しています。

また感染者が認知症のケースの場合は「病院側が徘徊などを懸念して受け入れを敬遠しがちだ。入院先が見つからず、施設内で療養を続けているうちに感染が拡大するケースがある」（読売社説2月11日付）、これは今回の「ふれあいの里」クラスターでも同じ傾向と思われます。私は高齢者福祉施設のクラスターを検証するためにも、定例議会の一般質問（2月24日質疑予定）では、高齢者施設の感染防止対策を取り上げる予定です。



府中市役所の新庁舎建設費、140億円で入札・予定額を33億円下回る 新型コロナ感染拡大で人件費、部材費などが価格下落に影響

先日、府中市役所新庁舎の建設工事費の入札が行われ、当初の予定価格を約33億円下回る140億8000万円で大成建設、三浦組の共同企業体が落札しました。読売新聞の記事によると「市の担当者は『新型コロナウイルス感染拡大の影響で、建設需要が減り、人件費や部材費が安くなったことが価格に影響した』と分析」と伝えています。



当初は用地買収などで総額211億円を上回る額に・・・予算の青天井、聖域化を批判してきました

新庁舎の総事業費については、敷地拡張にともなう用地買収（2927.63平方メートル）をしたこともあり、当初は総額で211億円を上回る額に膨らみました。市役所については平成23年の東日本大震災をうけて、現在の西庁舎が耐震基準を満たしていないこと。また東庁舎についても昭和40年代の開館以後、建て増しをしていることから「構造に不安がある」などの声もあり「建て替えるべき」という意見が議会でも多数を占め、その後も様々な角度から検討された結果、現在の事業計画が進められてきました。

今後の新庁舎の建設予定ですが、「おもや」と「はなれ」の2棟構造になり、用地買収して拡張した敷地には「おもや」（地下1階、地上6階階建て）を建設し、令和5年5月に供用開始予定。その後、現在の市役所の建物を解体した後、その空地に「はなれ」（地下1階地上4階建て）を建設、完成は令和8年11月に供用開始を予定しています。

私はこの間、議会において「総事業費については『聖域化』するべ

きでなく、総額予算が青天井になってはならない」と批判的に主張をしてきました。それが今回、新型コロナの感染拡大の影響とはいえ事業費が33億円縮小したことは、結果として市の財政運営上はプラスに働くと思います。

街の話題

西武線多磨駅東側に建設予定の民間商業施設 イトーヨーカドーの開業は・・・



西武多摩川線多磨駅の東側、朝日町に建設開業予定の民間商業施設（イトーヨーカドー）の開業については、2024年4月以降を予定しています。この間、開業予定が延長している理由について同社は「事業採算について検討している」とのことですが、「開業意欲はある」とのことです（議会での市の答弁から）。開業予定の時期について、市は当初「2020年中に開業」と発表しましたが、その後変遷を重ね現在は「2024年4月以降」と議会に報告しています。ちなみにこの決定は2019年11月、新型コロナウイルス感染拡大以前の内容であり今後の動向に注目されます。

府中駅前にあった旧府中グリーンプラザの跡地活用・・・商業施設&ホテルが夏ごろに開業予定



府中駅前にあった「府中グリーンプラザ」の跡地に、「ホテル ケヤキゲート東京府中」が今年の夏ごろに開業予定です。同ホテルは「スターツコーポレーション(株)」が事業を運営、同施設は8階建て、1～2階は商業施設やコワーキングスペースなどで、3～8階がホテルの客室として全156室を予定しています。府中市は観光戦略として外国人観光客などを見込んでいます。

結城りょうに 府中市政へのご意見、ご要望をお寄せください

ぜひ府中市に対する要望について、新型コロナウイルス感染拡大防止策でしに要望したい方、また市政全般の事柄について、ご要望のある方は、私の下記のメールアドレスに、お気軽にお寄せいただければと思います。こちらからメールで返信もさせていただいておりますので、よろしくお願いいたします。メールアドレス yuki4551@ozzio.jp

電話の場合は、留守電にコメントを入れていただければありがたいです（電話にでれない場合もあり、後程こちらから掛けさせていただきます）。電話 090-4136-7642

住所 〒183-0004 府中市紅葉丘2-6-3 メイプルタウン吉野D202

また私、結城りょう はホームページのブログを毎日更新しておりますので、そちらもぜひご覧いただければ嬉しいです。「ホームページ検索→結城りょう」



府中市議会議員 結城りょう プロフィール

昭和45年（1970年）5月11日生、横浜市青葉区出身、大東文化大学法学部卒、東京土建組合事務局などの仕事を経て、2015年4月から府中市議会議員（現在、2期目）。所属する委員会は現在、厚生委員会、基地等跡地特別委員会、公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会、府中市都市計画審議会委員。現在は無所属で一人会派「市民の風」に所属。